

平成28年度技術試験事務成果報告書の概要

案件名	920MHz 帯 RFID の屋外利用等に関する技術的条件の調査検討
契約先	電気興業株式会社

1 目的及び成果目標

1W パッシブタグの屋外利用の導入に向け、同一周波数帯や隣接周波数帯を利用するシステムに影響を与えることなく運用可能となるよう必要な技術的条件を調査し、周波数の共同利用に資する技術基準の検討を行うことを目的とする。

2 試験実施概要

有識者による調査検討会を設置し、以下の調査検討を実施した。

- (1) 920MHz 帯パッシブタグシステムについて、国内の現状、国際標準化動向及び屋外における利用ニーズの調査及び普及予測について検討を行った。
- (2) 既存の無線システムとの共用検討のための前提条件を整理し、屋外での利用が見込まれるタグシステムについて出力による読み取り性能の検証やアンテナ特性の測定を行った。
- (3) 上記を踏まえ、既存無線システム（携帯電話・MCA・アクティブタグシステム）との共用について所要改善量と必要水平離隔距離の算出を行うとともに、実機を用いた干渉評価試験を実施し、周波数共用条件について検討を行った。

3 得られた成果

920MHz 帯パッシブタグシステムと他の無線システムとの周波数共用条件が明らかとなり、屋外利用の見通しが得られた。

今後、本技術試験事務の結果を踏まえ、所要の制度整備に向けた検討を進める。

お問い合わせ先	総務省総合通信基盤局移動通信課システム企画係 電話：03-5253-5896（直通）
---------	---